



Vol. 68 No. 14 (2024-25)

2024(令和6)年11月22日発行

創立 昭和32年4月19日
会長 松井大典
会長エレクト 河村善一
副会長 中谷昌紀
幹事 安永吉伸
公共イメージ 上江洲康司

2024-25年度 第2650地区スローガン
持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動
Make Rotary Sustainable!
Learn together Act together

Love & Peace

2024-25年度 榎原ロータリークラブ クラブテーマ

〔事務局〕

榎原市久米町926 奈良県業業会館内
TEL: 0744-25-3986
FAX: 0744-25-3985
E-mail: krc@jeans.ocn.ne.jp

〔例会日〕

金曜日 12時30分～13時30分
榎原市久米町934 榎原神宮 養正殿
TEL: 0744-26-2789 (代表)

11月は、「ロータリー財団月間」(Rotary Foundation Month)です。

第3202回例会報告書

2024(令和6)年11月8日

司会 副SAA・森 範子会員
R.song 我等日本のロータリアン
ソング・リーダー 宇田麻衣子会員

出席報告

会員50名

(11/8) 出席者28名、MU3名、出席率64.58%
(10/25補正) " 32名、" 7名、" 81.25%

ニコニコ箱

- ◎本日、ロータリー財団委員会の卓話です。よろしくお祈りします。……………平田博也会員
- ◎新しいドラムを買いました。めっちゃ良い音です！……………中川祥平会員
- ◎誕生日お祝い
吉田浩巳会員 (11/30)
- ◎結婚記念日お祝い
中井美和会員 (11/4) 田中麻呂会員 (11/23)
- ◎入会お祝い
田中麻呂会員 (4年)

会長挨拶

○皆様こんにちは。11月に入り、ようやく季節に気温が追い付いてきたように感じます。前回の例会でもお話ししましたが、今月は「ロータリー財団月間」です。ロータリー財団のことをもっとよく理解し、財団に多くの寄付を行い、財団補助金事業に参加する意欲を持つ、という月間になっています。「ロータリー財団の使命」は「ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」だそうです。財団の標語として、よく耳にする言葉だと思いますが、「世界で良いことをしよう (Doing good in the world)」があります。

四つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

私はこれが財団の標語とは知らず、国際ロータリーの標語だと思っていました。

本日は平田ロータリー財団委員長より「ロータリー財団について」という卓話をして頂きます。毎年、地区で「ロータリー財団セミナー」が開催されますが、ごく限られたメンバーしか参加できないというのが実情です。本日の卓話を機会に、ロータリー財団のことをよく知って頂き、財団に寄付しているのはこんな意味があるんだということを知る良い機会だと思っておりますので、ご静聴頂きますようよろしくお願い致します。

もう一点、ご報告がございます。ロータリー財団より前年度(2023-24年度)の寄付に対して、表彰バナー3つと感謝状が届いております。そのうち、バナー2つと感謝状は、会費と共に財団への寄付金をお預かりしておりますので、毎年、財団から届いております。残りの一つのパナーは「地区で年次寄付への一人あたりの寄付額上位3クラブ」に送られるバナーですが、バナーに「No.1」と書かれていることから、地区内で当クラブが1位でした。前年度ロータリー財団委員長の野口会員のご尽力と、会員皆様のご協力によって達成できたものですので、非常に喜ばしいことだと思います。詳細については、後ほど幹事報告にてご報告させていただきます。本日もよろしくお願い致します。

幹事報告

△次週11月15日(金)は休会です。次回の例会は11月22日(金)「ボジョレー例会」です。18時より養正殿で開催致しますのでお間違えの無いようよろしくお願い致します。

△ロータリー財団より、前年度(2023-24年度)の寄付に対して、表彰バナーと感謝状が届いておりますのでご紹介致します。

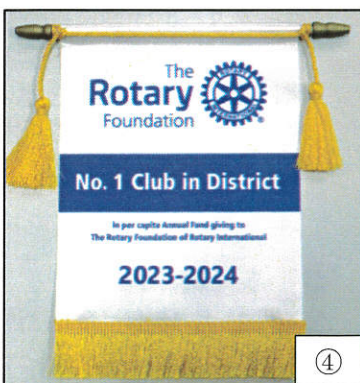
- ①「Every Rotarian, Every Year」クラブバナー
会員一人当たりの年次基金平均寄付額が100ドル

に達しているクラブに贈られます。

- ②100%ロータリー財団寄付クラブバナー
寄付分類に関わらず、会員一人当たりの平均寄付額が 100 ドルに達しているクラブに贈られます。
- ③End Polio Now 感謝状
ポリオ根絶活動に少なくとも 1500 ドルを寄付したクラブに贈られます。
- ④「地区で年次寄付への一人あたりの寄付額上位 3 クラブ」表彰バナー
バナーに「No.1」と書かれていますので、前年度の年次寄付への一人あたりの寄付額が、地区内では当クラブが 1 位でした。



前年度ロータリー財団委員長の野口会員のお声掛けにより、辻田会員、尾田会員、菅生会員の 3 名が新たにメジャードナーになりました。その甲斐ありまして、前年度の年次寄付への一人あたりの寄付額が、当クラブが地区内 1 位となりました。そのバナーを会長から野口会員へ贈呈させていただきます。



【野口洋司前年度ロータリー財団委員長よりご挨拶】
前年度、会員皆様のご協力により、地区内 1 位のバナーを頂くことができました。ご協力頂き、本当にありがとうございました。



△例会変更ほか（詳細は掲示板にて）

- ・奈良 RC
 - ①12月26日(木) 忘年家族会のため時間変更 →16:00~17:00
 - ②1月2日(木) 休会
- ※ビジター受付は①のみ、12月26日(木) 12:00~12:30 まで、奈良ホテルにて。
- ・やまとまほろば RC
11月28日(木) 場所変更
→於：あるぼーる「小ホール」

卓 話

担当：ロータリー財団委員会 平田博也委員長



「ロータリー財団について」



ロータリー財団とは？

正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」です。非営利財団で、ロータリアンをはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の自発的な寄付のみによって支えられています。国際ロータリーの目的を推進するための単独の信託機関として、全資産を維持、投資、管理、運営しています。

国際ロータリーとロータリー財団の世界本部は、**米国イリノイ州エバンストン**にあります。当財団の協力財団が、**日本、韓国、オーストラリア、ブラジル、カナダ、ドイツ、インド、英国**に設けられています。

ロータリー平和センター

紛争解決と平和に関する国際問題について研究するためのフェロシップである。(奨学金)

ロータリー平和フェローとは、将来、政府、民間企業、教育、報道機関、その他の職業分野において指導者となる可能性をもつ人々のことである。

ロータリー平和フェローは、ロータリー平和センターで修士課程において学ぶ。(期間は15ヶ月、16ヶ月、21ヶ月、22ヶ月、24ヶ月の各コースがある。)

ロータリー平和フェロシップには、専門能力開発の修了証を取得する3ヶ月コースもある

平和、親善、紛争の原因と世界理解の問題に関する研究、指導、出版および知識の増進を図る目的を持つ。

ロータリー財団の定義と使命



ロータリー財団の定義 (Definition of The Rotary Foundation)

ロータリー財団は、ロータリークラブおよび地区を通じて実施され承認された人道的および教育活動を支援するための寄付を受け資金を配分する非営利団体である

ロータリー財団の使命 (The Rotary Trustee's Mission Statement)

ロータリー財団および国際ロータリーの使命は、ロータリー会員が人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通して、世界理解、親善、平和を構築できるように支援することである。

標語

世界でよいことをしよう

ポリオ・プラス

ポリオと共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の5つをプラスして同時追放を目的とする。

ウイルスの伝播を阻止するためのワクチンを世界中の児童に予防接種しようというプログラム。

ポリオの世界的根絶の証明を国際ロータリーの最優先事項としている。

ポリオ・プラス・パートナー

ポリオ発生地域で活動するロータリアンを援助し

- ① 全国予防接種日のための地域社会動員
- ② ポリオ・ウイルス免疫所への援助
- ③ ポリオ担当役員・疫学専門医への援助活動

3つのニーズに目標をおき、ポリオ根絶に必要な用具や補給品の費用やその他活動費用等を支援する。目的としている

ロータリー財団モデル

ロータリー財団は、皆様の「寄付」を資金とし、皆様の「プログラム参加」によって地元および国際社会に貢献しています。

その他	遺贈友の会(1万ドル以上の遺贈)	重点分野を指定することも可	冠名指定寄付
	ロータリー平和センター(50,000ドル以上)	(ただし、その寄付は777の対象にはなりません)	(15,000ドル以上、グローバル補助金のWF使用指定が出来る)
認証	冠名基金(25,000ドル以上)		30,000ドル以上、重点分野と地区を指定出来る)
	レガシー・ソサエティ(100万ドル以上、4つのレベル)		
種類	アーチ・クラフ・ソサエティ	【累計25万ドル以上・3つのレベル】	
	大口寄付者(メジャードナー)	【累計10,000ドル以上・レベル1-7】	
	ベネファクター(1,000ドル以上)	ボール・ハリス・ソサエティ	【毎年1,000ドル】
	恒久基金	年次基金	その他の基金寄付
	寄	付	付

シェアシステムによる財団資金の活用

◆年次基金寄付は、3年後に国際財団活動資金(WF)と地区財団活動資金(DDF)に、**運営費として5%が引き出されたあとで、WFとDDFに均等に二分されることとなります。**

◆恒久基金寄付は、**収益のみがシェアに基づき配分されます。**

グローバル補助金

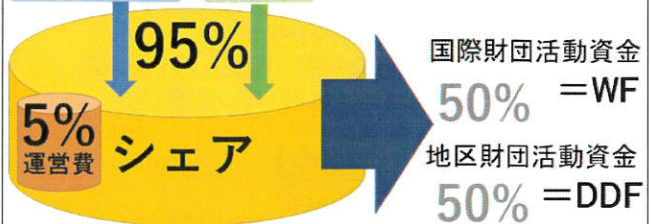
2カ国以上のクラブ・地区が7つの重点分野に関するプロジェクトを協同提唱し、立案実施する国際プロジェクトに授与される。

- ◆ロータリーのある国でのみ事業実施可
- ◆補助金の下限15,000ドル～上限200,000ドル(10万ドル以上は管理委員会の承認が必要) DDFに対して1:0.8の補助金(WF)が交付される。
- ◆事業規模30,000ドル以上が対象
- ◆地区・クラブは補助金参加資格を要す

事業例	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金 ・職業研修チーム ・人道的プロジェクト 	重点分野	<ul style="list-style-type: none"> ・平和構築と紛争予防 ・疾病予防と治療 ・母子の健康 ・基本的教育と識字率向上 ・地域社会の経済発展 ・環境保全
-----	--	------	---

ロータリアンの寄付

年次基金寄付	恒久基金寄付	その他の基金寄付
◆3年後に全額使用	◆収益使用 ◆全額積立	◆寄付目的に使用



地区補助金

地区やクラブの裁量で、地元社会や海外で実施する人道的、教育的、社会的な多様な奉仕事業に使用することができる。

- ◆ロータリーのある国/ない国、どちらも事業実施可
- ◆DDFの50%以内で、地区が一括して財団に申請する申請時に、個別プロジェクトのスポンディングプランを提出すること
- ◆一別別プロジェクト当りの補助額は地区の裁量

事業例	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金 海外留学でも国内でも可 ・職業研修チーム ・人道的プロジェクト ・海外での奉仕事業 ・災害復興支援 ・その他、社会的ニーズの強い奉仕事業 	<p>財団は地区に対して監査を行う事が出来る</p> <p>地区はクラブに対して監査を行う事が出来る</p> <p>◆地区・クラブは補助金参加資格を要す</p>
-----	--	--

国際財団活動資金=WF

ロータリー財団管理委員会が用途を決定します。

クラブや地区が計画するグローバル補助金事業に使用する。

- クラブや地区が財団に直接申請する。
- グローバル補助金：対象総予算額：\$3万～\$40万
- DDF資金に対しWFからその80%を上乗せ

用途①

用途②

ロータリー平和センタープログラムに使用する。

地区財団活動資金＝DDF

地区補助金に使用する

地区が用途を決定します。

- DDFの50%以内の額をもって、地区が財団に一括申請する。
申請時に使用計画書を提出し、審査を受ける。
- クラブは地区に地区補助金個別プロジェクトを申請し、
地区より補助金を受け取る。補助金額は地区が審査する。

クラブや地区が計画するグローバル補助金事業の資金として使用する。

- クラブがDDFを使用する場合、DDF 活用申請書を地区へ提出する。
- 地区のDDF使用計画の下で、個別プロジェクトへのDDF使用額が検討される。
- 使用の承認は、ガバナーと地区ロータリー財団委員長が行う。

ポリオプラス基金、ロータリー平和フェローシップ基金、ロータリー平和センター恒久基金へ寄贈する。

財団セミナー事前講習会 動画



地区財団セミナー事前講習会 動画：
<https://vimeo.com/showcase/11335292>
 (視聴期間は2025年1月中旬まで(予定))

【例会ご案内】

11月29日(金)
休会

12月6日(金)《第1例会》
望年親睦家族会
(18:00～於：センタラグランドホテル大阪)
担当：親睦活動委員会

12月13日(金)《第2例会》
情報集会発表
担当：会員増強・情報集会委員会

12月20日(金)《第3例会》
「総裁選挙を終えて」
衆議院議員高市早苗事務所 所長 木下剛志氏
担当：出席・ニコニコ箱・ソング委員会

【同好会】

書道同好会

12月13日(金)・20日(金)
午後2時～ 於：奈良県薬業会館

【RAC 例会】

[樫原オークホテルにて、午後7時30分～9時]

11月25日(月)《第2例会》
専門能力①

12月6日(金)《第1例会》
樫原 RC 望年親睦家族会

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。

県下RC親睦ゴルフ大会

開催日：11月13日(水)

場所：奈良国際ゴルフ倶楽部

ホスト：奈良東RC

当クラブからは8名が登録し、羽根史朗会員が
当日賞13位、中井美和会員がジュニアの部20位、
松井大典会員がニアピン賞を受賞されました。
おめでとうございます！

